

# 日本集中治療医学会 集中治療認証看護師制度 Q&A

## 【継続学習ポイントについて】

### 継続学習ポイントについて

Q: 継続学習ポイントとは何ですか？

A: ICRNおよびICRN-Kを更新するために必要な更新ポイントのことです。日本集中治療医学会が指定するセミナーの受講や学会参加、各所属機関における活動などに付与されます。継続学習ポイントは4つのカテゴリーに分けられ、それぞれに上限が定められています。

Q: 継続学習ポイントの対象となる学会発表や所属施設における活動に関して、証明者は同僚でも良いでしょうか？

A: いいえ。継続学習ポイントとしての学会発表や所属施設における活動に関しての証明者は所属上長である必要があります。同僚では証明となりません。

Q: 継続学習ポイントが付与されるセミナーとそのポイント数を教えてください。

A: 必要なポイント数は合計100ポイントになります。対象セミナーと各ポイント数は日本集中治療医学会HP、集中治療認証看護師、更新申請をご参照ください。

Q: 継続学習ポイントは同じセミナーや同じ学会を異なる年度で受講した場合でも対象になりますか？

A: 異なる年度で受講した同じセミナーや同じ学会でも、ポイントになります。ただし、継続学習ポイントには4つのカテゴリーと、上限があります。詳細は日本集中治療医学会HP、集中治療認証看護師、更新申請をご参照ください。

Q: 異なる年度で、年次学術集会と支部学術集会でそれぞれ1回ずつ、異なる演題で筆頭演者として学会発表を行いました。それぞれの発表で5ポイント、合計10ポイントと考えてよいですか？

A: いいえ、各カテゴリーの活動に関しては、継続学習期間内(約3.5年)で1回のみとなるため、5ポイントとなります。

Q: オンラインのみの学会参加でも、継続学習ポイントの対象となりますか？

A: 学会参加証明書をもってポイント付与となりますので、対象となります。

Q: 年次学術集会と支部学術集会1回に参加しました。継続学習ポイントは各項目で何点になりますか？

A: 継続学習ポイントの各項目の点数は以下になります。

年次学術集会→A: 20点、B: 10点、C: 15点(45点)

支部学術集会→A: 10点、B: 5点、C: 5点(20点)

よって、年次学術集会1回と支部学術集会1回に参加した場合の合計ポイント数は、

A: 30点、B: 15点、C: 20点(合計65点)となります。

Q: 年次学術集会2回と支部学術集会1回に参加しました。継続学習ポイントは以下となり、更新に必要なポイントのすべてを満たしていると考えてよいですか？

A: いいえ。満たしていません。学術集会への参加で取得できるポイントには上限があります。

【学術集会参加により得られる継続学習ポイントの上限】

A: 40点、B: 20点、C: 30点(合計90点)

また、継続学習ポイントは知識の偏向を防ぐため各ポイントで最低ポイントを設けています。年次学術集会2回と支部学術集会1回に参加した場合、A～Cのポイントは最低ポイントを満たし、かつ学会から得られる最大ポイント数に達していますので、学会参加以外の方法でポイントを取得して下さい。

Q: 院内の感染委員会の委員を務めました。また、部署内でリーダー業務を担っています。カテゴリCの活動でのポイントはいくつになりますか？

A: 種類の違う活動に関しては、同年の活動であっても、別のポイントとしてカウントできます。よって、感染委員でカテゴリCの活動として5ポイント、リーダー業務として5ポイント、合計10ポイントになります。

Q: 教育機関で教職についています。学生の臨地実習はカテゴリCの教育活動に該当しますか？

A: いいえ、該当しません。カテゴリCの活動に該当する教育とは、臨床現場に従事する医療者従事者を対象とする教育を指しています。主に、プリセプター及びそれに準ずる新人・異動者への教育役割としています。なお、臨床現場に従事する医療従事者を対象とした教育であれば該当します(同等の5ポイント付与)。

Q: 各カテゴリのポイント取得に上限はありますか？

A: 各カテゴリの上限はありません。ただし、学会参加で取得できるポイントのみ上限を設けています。詳細は、集中治療認証看護師、更新申請をご参照ください。

継続学習ポイント計算例

Q: 更新までの期間に、支部学術集会に1回、院内の記録委員、部署内の退院支援リンクナース、新人看護師のプリセプターを担いました。また、ICU中級セミナー、eAPRIN、支部会主催セミナー(カテゴリCでポイント5が付与されたセミナー)を受講しました。ポイントはいくつになりますか？

A: 以下が、取得ポイントになります。残り、45ポイントの取得が必要になりますが、各カテゴリは最低ポイントに到達していませんので、継続学習ポイント別表を参考にポイントの取得をお願いします。なお、以下に加え、年次学術集会(オンライン参加含む)へ1回参加するとすべてのポイントを満たすことになります。

【現在取得ポイント】

	カテゴリA (40P以上)	カテゴリB (20P以上)	カテゴリC (30P以上)	カテゴリD (10P以上)	合計
支部学術集会1回参加	10	5	5		20
ICU中級セミナー受講	10				10
支部会セミナー受講			5		5
eAPRIN		5			5
院内の記録委員			5		5
部署内の退院支援リンクナース			5		5
新人看護師のプリセプター			5		5
合計	20	10	25	0	55

【例: 上記に加え、年次学術集会へ参加した場合の取得ポイント】

	カテゴリA (40P以上)	カテゴリB (20P以上)	カテゴリC (30P以上)	カテゴリD (10P以上)	合計
年次学術集会1回参加	20	10	15		45
支部学術集会1回参加	10	5	5		20

ICU中級セミナー受講	10				10
支部会セミナー受講				5	5
eAPRIN		5			5
院内の記録委員				5	5
部署内の退院支援リンクナース			5		5
新人看護師のプリセプター			5		5
合計	40	20	30	10	100

※カテゴリーDは自由選択であるため、カテゴリーA～Cのいずれかのポイントから選択できます。上記の場合は、カテゴリーCが最低ポイント以上の取得となりますので、カテゴリーCから選択しています。